

2026年8月7日

各 位

会 社 名：インフロニア・ホールディングス株式会社
代 表 者 名：代表執行役社長 岐部 一誠
(コード：5076 東証プライム市場)
問 合 せ 先：財務戦略部長 出口 一剛
(TEL：03-6380-8253)

金融収益の計上並びに業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2027年3月期第1四半期連結累計期間において、下記のとおり金融収益を計上いたしました。

また、2026年5月13日に公表いたしました2027年3月期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しますので、お知らせいたします。

記

1. 金融収益の計上

当社は、2027年3月期第1四半期決算において、国際会計基準（IFRS）に基づき当社が保有する金融資産の公正価値を測定した結果、金融収益975億円を計上いたしました。なお、当該金融資産の公正価値は市場環境等の影響を受けて変動することから、今後計上される金融収益は増減する可能性があります。

2. 連結業績予想数値の修正

(1) 2027年3月期（2026年4月1日～2027年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	事業利益 (注) 1	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的1株当たり 当期利益 (注) 2
前回発表予想 (A)	1,366,000	80,000	77,800	85,400	60,000	229円26銭
今回修正予想 (B)	1,445,000	86,700	84,500	122,400	85,500	329円00銭
増減額 (B-A)	79,000	6,700	6,700	37,000	25,500	
増減率 (%)	5.8	8.4	8.6	43.3	42.5	
[ご参考]前期実績 (2026年3月期)	1,124,878	84,134	75,805	107,245	76,573	295円46銭
[ご参考]2027年3月期 第1四半期実績	308,365	14,770	14,398	111,195	76,135 (注) 3	

- (注) 1. 事業利益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除し、持分法による投資損益及び関連会社投資に係る売却損益を加えた、当社の経常的な事業の業績を測る利益指標です。
2. 社債型種類株式の配当金は、1株当たりの利益の算定において控除しています。
3. 親会社の所有者に帰属する四半期利益

(2) 修正の理由

水 ing 株式会社の連結子会社化後の期間(2026年7月1日～2027年3月31日)に対応した業績寄与等により、直近の予想数値から売上高は790億円増加の1兆4,450億円、事業利益は67億円増加の867億円となる見込みです。

また、当社が保有する金融資産の公正価値評価の上昇による金融収益が前回発表予想から増加することが見込まれることにより、税引前利益は370億円増加の1,224億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は255億円増加し855億円となる見込みです。

2027年3月期第1四半期決算においては、当該金融資産の金融収益975億円を計上しました。当該金融収益は、金融資産の公正価値を構成する一部要素の市場価格が第1四半期で変動したことにより認識されましたが、第1四半期決算日以降において当該市場価格が大きく下落するなど変動が続いており、期末時点における金融収益は第1四半期実績を下回る見込みです。

3. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

(単位：円)

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表予想	50.00	50.00	100.00
今回修正予想	65.00	67.00	132.00
〔ご参考〕前期実績 (2026年3月期)	30.00	90.00	120.00

(注) 上記は、普通株式に係る配当の状況です。社債型種類株式の配当の状況につきましては、2026年5月13日に公表しました内容から修正はありません。

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要な施策の一つとして位置付けており、中期経営計画『INFRONEER Medium-term Vision 2027』における還元方針として、配当性向40%以上、下限配当90円としております。

上記方針のもと、今回の業績予想の修正により親会社の所有者に帰属する当期利益の増額が見込まれることから、当期の年間配当予想を直近から32円増配の普通株式1株当たり132円とし、中間配当予想を65円、期末配当予想を67円とすることといたしました。

以 上